

理学部・工学部在学学生へ

令和5年度（2023年度）茨城大学大学院理工学研究科授業科目の早期履修制度について

早期履修制度とは、優秀な学部4年生に対し早期に大学院教育に接する機会を提供し、大学院進学への意欲向上を図るとともに、高度な専門知識・技術を身につけさせることを目的としており、学部生が大学院の授業科目を履修できる制度です。これによって修得した単位は**学部卒業要件外**ですが、本学大学院理工学研究科進学後、本人からの申し出により修了要件単位に含めることができます。

この制度を利用して大学院科目の履修を希望する学生は、以下の説明をよく読み、履修資格等を確認した上で期日までに申請手続きを行って下さい。

1. 履修資格

次の各号の全ての要件を満たす者。

- (1) 本学理学部又は工学部に在籍する者
- (2) 本学大学院理工学研究科への進学を志望する者
- (3) 履修時に卒業研究に着手している者
- (4) 各専攻が定める受入基準を満たす者（表1参照）

専攻別早期履修受入基準（表1）

専攻名	受入基準	備考
量子線科学専攻	早期履修をする前年度までの成績で GPA3.0 以上の者	
理学専攻	早期履修をする前年度までの成績で GPA3.0 以上の者	進学予定コースの科目の履修者のみ受入
機械システム工学専攻	早期履修をする前年度までの成績で GPA2.0 以上の者、又は早期履修が可能と対象科目担当教員が認めた者	
電気電子システム工学専攻	早期履修をする前年度までの成績で GPA2.5 以上の者、又は早期履修が可能と対象科目担当教員が認めた者	
情報工学専攻	早期履修をする前年度までの成績で通算 GPA が 2.2 以上の者、又は早期履修が可能と対象科目担当教員が認めた者	
都市システム工学専攻	早期履修申請時の GPA が 2.5 以上の者、又は早期履修が可能と対象科目担当教員が認めた者	

注：非常勤講師担当科目の場合は専攻長が認めた者とする

2. 申請手続

申請期間：前学期科目…履修を希望する年度の4月5日から4月25日まで

後学期科目…履修を希望する年度の9月22日から10月12日まで

科目選択：早期履修対象科目一覧（別紙参照）より進学を志望する専攻の科目の中から選択

早期履修できる単位**上限は6単位**

学部の授業と曜日講時が重複しないか、教務ポータルシステムでよく確認すること

各科目の単位数や授業の内容等はシラバスを参照すること

各科目の開講時期はシラバス及び時間割（研究科 Web 掲載）を参照すること

申請方法：指導教員(クラス担任)又は卒業研究 担当予定教員の承認及び授業担当教員の承認を得た上で、Web フォーム (以下の URL) から申請してください。

<https://forms.office.com/r/17aEKt3GVT>

3. 履修許可

申請期間後、本学大学院理工学研究科で審査を行い、履修許可の可否を決定します。結果は電子メールで通知します。

4. 履修登録

履修許可後、履修登録は所属学部の学務が行います。(学生自身では登録できません)結果が通知された後に必ず教務ポータルで確認してください。

※履修登録は申請期間の後に行われるため、教務ポータルや manaba を通して履修登録者に配布される講義資料等については、履修登録がされるまでは学生から授業担当教員に依頼して個別にもらってください。

5. 注意事項

(i) 科目によっては正規の大学院生の履修登録がないため開講しない場合もあります。

この場合は審査に合格しても早期履修をすることはできません。

(ii) 早期履修の単位は学部卒業要件に含まれません。

(iii) 本学大学院理工学研究科へ進学した場合に限り、本人からの申し出により入学前既修得単位として、当該研究科の修了要件単位に含めることができます。

(iv) 早期履修による大学院科目の授業料、検定料は発生しません。

※授業における教科書代や諸費用等は自己負担です。

(v) 集中講義の日程については必ず担当教員に確認の上受講してください。

(別紙) 早期履修対象科目一覧

専攻名	科目名	学期	曜日講時	単位数	担当教員	授業実施形態	早期履修の条件
量子線科学専攻	化学・生命特別講義	前期集中	集中	1	安藤 寿浩, 江口 美佳	オンライン授業 (リアルタイム配信型)	
量子線科学専攻	量子線構造解析	1Q	月2	1	岩瀬 謙二	オンライン授業 (リアルタイム配信型)	
量子線科学専攻	原子力基礎特論	1Q	水3	1	飯沼 裕美, 国枝 賢	対面授業	
量子線科学専攻	放射線管理学	1Q	火1	1	鳥養 祐二	オンライン講義(リアルタイム配信型)	
理学専攻宇宙物理学コース	宇宙物理理論I	1Q	火2	1	吉田 龍生	対面授業	左記の宇宙物理学コースの科目から4単位以内
理学専攻宇宙物理学コース	宇宙物理理論II	2Q	火2	1	吉田 龍生	対面授業	
理学専攻宇宙物理学コース	宇宙物理観測I	1Q	火1	1	百瀬 宗武	対面授業	
理学専攻宇宙物理学コース	宇宙物理観測II	2Q	火1	1	百瀬 宗武	対面授業	
理学専攻生物学コース	分子遺伝学	後期	集中	1	二橋 美瑞子	対面授業	遺伝学, 分子生物学I, IIの単位を取得済みであること
理学専攻生物学コース	生理生態学	後期	集中	1	及川 真平	対面授業	生態学I, IIの単位を取得済みであること
理学専攻生物学コース	生理生態学演習	後期	集中	1	及川 真平	対面授業	生態学I, II, 生態学実験, 生物科学野外実習(※)の単位を取得済みであること。(※2020年度入学者は、「生物科学野外実習」以外の3科目の単位を取得済みであること。)
理学専攻生物学コース	進化生物学	前期	集中	1	北出 理	対面授業	生態学I, IIの単位を取得済みであること
理学専攻生物学コース	進化生物学演習	不開講	不開講	1	北出 理	2023年度不開講	
理学専攻生物学コース	光学顕微鏡観察法演習	前期	集中	1	北出 理	対面授業	生物学基礎実験II, 生態学実験の単位を取得済みであること
理学専攻生物学コース	多様性生物学	前期	集中	1	野田 悟子	対面授業	多様性生物学, 分子生物学I, IIの単位を取得済みであること
理学専攻生物学コース	動物体系学	後期	集中	1	諸岡 歩希	対面授業	分類学Iの単位を取得済みであること
理学専攻生物学コース	陸水生物環境学	前期	集中	1	中里 亮治	オンライン授業 (リアルタイム配信型)	陸水生物学, 陸水環境科学実習の単位を取得済みであること。8月28日(月)～8月31日(木)実施
理学専攻生物学コース	陸水生物環境学演習	前期	集中	1	中里 亮治	オンライン授業 (リアルタイム配信型)	陸水生物学, 陸水環境科学実習の単位を取得済みであること。8月28日(月)～8月31日(木)実施
理学専攻生物学コース	分子発生生物学	後期	集中	1	鈴木 匠	オンライン授業 (リアルタイム配信型)	遺伝学, 発生生物学, 動物生理学, 分子生物学I, IIの単位を取得済みであること
理学専攻生物学コース	植物分子細胞生物学	前期	集中	1	小林 優介	対面実施	分子生物学Iの単位を取得済みであること
理学専攻生物学コース	生物学特別講義I	通年	集中	1	北出 理, 及川 真平, 鈴木 匠	オンライン授業 (リアルタイム配信型)	
理学専攻生物学コース	生物学特別講義II	不開講	不開講	1	-	2023年度不開講	
機械システム工学専攻	高分子材料学特論	4Q	月5	1	中村 雅史	対面授業	
機械システム工学専攻	生体ロボット工学特論	4Q	木3, 金1	2	井上 康介	対面授業	
機械システム工学専攻	数値計算法特論	2Q	火2	1	坪井 一洋	対面授業	受入人数3名以下
機械システム工学専攻	統計的信号処理特論	2Q	火3, 金3	2	関根 栄子	対面授業	
機械システム工学専攻	生命・工学融合領域特論	1Q	木3～4	2	上杉 薫	未定	
機械システム工学専攻	深層強化学習特論	3Q	木4～5	2	張 成	未定	
機械システム工学専攻	身体運動ロボット工学特論	3Q	月4～5	2	矢木 啓介	ハイフレックス型授業	
機械システム工学専攻	機械学習特論II	3Q	火2, 木2	2	加納 徹	未定	
電気電子システム工学専攻	信号処理回路	1Q	木1	1	塚元 康輔	対面授業	
電気電子システム工学専攻	パワーデバイス	4Q	火2	1	鶴殿 治彦	オンライン授業 (リアルタイム配信型)	
電気電子システム工学専攻	センシングネットワーク	1Q	金4	1	王 瀟岩	対面授業	
電気電子システム工学専攻	電気・機械エネルギー変換工学	4Q	火1	1	岩路 善尚	対面授業	
電気電子システム工学専攻	電気・化学エネルギー変換工学	4Q	金1	1	田中 正志	未定	
電気電子システム工学専攻	コンピュータネットワーク	2Q	金4	1	宮島 啓一	対面授業	
電気電子システム工学専攻	アナログ回路設計	3Q	火2	1	木村 孝之	対面授業	
電気電子システム工学専攻	デジタル回路設計	1Q	火3	1	武田 茂樹	対面授業	
電気電子システム工学専攻	環境・電力エネルギー工学	1Q	火1	1	田中 正志, 柳平 丈志	未定	
電気電子システム工学専攻	大電流エネルギー工学	4Q	火4	1	柳平 丈志	オンライン授業 (リアルタイム配信型)	
電気電子システム工学専攻	電磁エネルギー工学	2Q	火3	1	内田 晃介	対面授業	
電気電子システム工学専攻	プラズマ応用工学	4Q	金4	1	佐藤 直幸	未定	
電気電子システム工学専攻	電機システム解析	3Q	木4	1	祖田 直也	対面授業	
電気電子システム工学専攻	電気エネルギーシステム	1Q	木2	1	田中 正志, 内田 晃介	対面授業	
電気電子システム工学専攻	アクチュエータ制御	1Q	月2	1	加藤 雅之	対面授業	
電気電子システム工学専攻	パワーエレクトロニクス応用	1Q	木3	1	鶴野 将年	対面授業	パワーエレクトロニクスIとパワーエレクトロニクスIIの両方の単位を取得していること
電気電子システム工学専攻	認知システム工学	2Q	水2	1	矢内 浩文	対面授業	エクセルまたは任意のプログラミング言語を用いて、基本的なデータ処理ができること
電気電子システム工学専攻	知能工学	3Q	金4	1	上原 清彦	オンライン授業 (リアルタイム配信型)	
電気電子システム工学専攻	情報光学	3Q	月2	1	鶴野 克宏	対面授業	
電気電子システム工学専攻	量子工学	2Q	火2	1	和田 達明	未定	量子力学, 解析力学に強く興味・関心があり、積極的に授業に取り組むこと
電気電子システム工学専攻	ナノエレクトロニクス工学	1Q	金3	1	青野 友祐	対面授業	量子力学, 電気電子材料I及び電気電子材料IIの単位を取得済みであること
電気電子システム工学専攻	エネルギーデバイス工学	1Q	月4	1	小峰 啓史	対面授業	
電気電子システム工学専攻	超伝導エレクトロニクス	4Q	木4	1	島影 尚	対面授業	量子力学, 電気電子材料I及び電気電子材料IIの単位を取得済みであること
電気電子システム工学専攻	レーザ工学	2Q	月3	1	中村 真毅	対面授業	
電気電子システム工学専攻	光デバイス工学	4Q	金2	1	渡邊 ひろし	対面授業	
電気電子システム工学専攻	光通信メディア工学	4Q	水2	1	横田 浩久	対面授業	
電気電子システム工学専攻	情報伝送システム	1Q	月1	1	那賀 明	対面授業	通信工学I、通信工学II、情報ネットワークI及び情報ネットワークIIを履修済みであること
電気電子システム工学専攻	ワイヤレスシステム	1Q	火4	1	孫 冉	対面授業	
電気電子システム工学専攻	通信信号処理	4Q	月2	1	宮嶋 照行	対面授業	通信工学IとIIの単位を取得済みであること
電気電子システム工学専攻	光通信システム工学	2Q	水3	1	松井 隆	対面授業	
電気電子システム工学専攻	マルチメディア通信工学	4Q	月4	1	五藤 幸弘	対面授業	
情報工学専攻	企業戦略特講	2Q後半	金2～3	1	村中 均, 上田 賀一	対面授業	

(別紙) 早期履修対象科目一覧

専攻名	科目名	学期	曜日講時	単位数	担当教員	授業実施形態	早期履修の条件
情報工学専攻	マーケティング戦略特論	2Q前半	金2~3	1	村中 均, 上田 賀一	対面授業	左記のプログラム横断科目から6単位以内
情報工学専攻	情報技術経営論【情報工学専攻】	2Q	水1	1	原口 春海	対面授業	
情報工学専攻	情報経済学【情報工学専攻】	1Q	木1	1	野口 宏	対面授業	
情報工学専攻	ソフトウェアビジネスモデル論	1Q	水3~4	1	大野 克己	対面授業	
情報工学専攻	LSI設計技術特論【情報工学専攻】	2Q前半	水3~4	1	武田 茂樹	対面授業	
情報工学専攻	ビジネスモデル事業戦略論【情報工学専攻】	2Q後半	水3~4	1	大野 克己	対面授業	
情報工学専攻	組込みソフトウェア工学	1Q	月2	1	上田 賀一	対面授業	
情報工学専攻	組込みシステム開発論	不開講	不開講	1	上田 賀一	2023年度不開講	
情報工学専攻	リアルタイム組込みシステム開発論	3Q前半	水3~4	1	小泉 忍	オンライン授業(リアルタイム配信型)	
情報工学専攻	リアルタイムプログラミングとRTOS	3Q後半	水3~4	1	小泉 忍	オンライン授業(リアルタイム配信型)	
情報工学専攻	バーチャルデザイン技術演習	3Q	火3	1	柴田 傑	対面授業	
情報工学専攻	データマイニング特論	不開講	不開講	1	新納 浩幸	2023年度不開講	
情報工学専攻	人工知能特論	1Q	月1	1	新納 浩幸	対面授業	
情報工学専攻	数理データ科学特論【情報工学専攻】	1Q	金1	1	佐々木 稔	オンライン授業(リアルタイム配信型)	
情報工学専攻	グローバル情報処理特論【情報工学専攻】	不開講	不開講	1	外岡 秀行	2023年度不開講	
情報工学専攻	サイバーセキュリティ特論	2Q	木2	1	米山 一樹	対面授業	
情報工学専攻	情報数理科学論	2Q	金1	1	宮本 賢伍	対面授業	
情報工学専攻	人間拡張工学	2Q	月4	1	佐藤 勇起	対面授業	
情報工学専攻	計算機代数	1Q	金3	1	中村 周平	対面授業	
情報工学専攻	システム工学特論	1Q	火3	1	鎌田 賢	対面授業	
情報工学専攻	システム工学演習【情報工学専攻】	不開講	不開講	1	鎌田 賢	2023年度不開講	
情報工学専攻	通信方式特論	1Q	水1	1	羽淵 裕真	対面授業	
情報工学専攻	デジタル通信特論【情報工学専攻】	3Q	水1	1	羽淵 裕真	対面授業	
情報工学専攻	無線通信技術論【情報工学専攻】	3Q	水2	1	小澤 佑介	対面授業	
情報工学専攻	ネットワークプログラム設計	1Q	月3	1	大瀧 保広	対面授業	
情報工学専攻	情報セキュリティ特論	不開講	不開講	1	米山 一樹	2023年度不開講	
情報工学専攻	暗号数理論	2Q	木3	1	品川 和雅	対面授業	
情報工学専攻	機械学習特論【情報工学専攻】	2Q	火1	1	新納 浩幸	対面授業	
情報工学専攻	計算機知能特論【情報工学専攻】	1Q	火2	1	山田 孝行	対面授業	
情報工学専攻	計算機知能応用論【情報工学専攻】	3Q	火2	1	山田 孝行	対面授業	
情報工学専攻	形式言語理論特論	不開講	不開講	1	藤芳 明生	2023年度不開講	
情報工学専攻	グラフアルゴリズム特論	2Q	水2	1	藤芳 明生	対面授業	
情報工学専攻	知能情報学特論【情報工学専攻】	1Q	水2	1	笹井 一人	対面授業	
情報工学専攻	知識情報処理演習	3Q	金1	1	佐々木 稔	オンライン授業(リアルタイム配信型)	
情報工学専攻	ネットワーク科学論	1Q	木3	1	水高 将吾	対面授業	
情報工学専攻	Web工学特論	1Q	木2	1	外岡 秀行	対面授業	
情報工学専攻	エンタープライズソフトウェア工学	2Q	月2	1	上田 賀一	対面授業	
情報工学専攻	サービス指向システム設計	2Q	月3	1	大瀧 保広	対面授業	
情報工学専攻	インフォメーションモデル論	1Q	火1	1	岡田 信一郎	対面授業	
情報工学専攻	デザインパターン技術演習	1Q	金2	1	岡田 信一郎	対面授業	
情報工学専攻	情報メディア応用演習	不開講	不開講	1	佐々木 稔	2023年度不開講	
情報工学専攻	情報システムモデル論	3Q	木1	1	高橋 竜一	対面授業	
情報工学専攻	ビジネスプロセスモデル論	1Q	月4	1	堀田 大貴	対面授業	
都市システム工学専攻	構造解析学特論	1Q	月2,木2	2	車谷 麻緒	対面授業	
都市システム工学専攻	応用水理学特論I	1Q	月3	1	信岡 尚道	対面授業	
都市システム工学専攻	社会基盤情報処理特論	3Q	火4,5	1	原田 隆郎	対面授業	

曜日講時が集中となっている科目については、必ず授業担当教員に日程等を確認のうえ受講してください。

(参考)

茨城大学大学院理工学研究科授業科目の早期履修に関する要項

(趣旨)

第1条 この要項は、茨城大学(以下「本学」という。)理学部及び工学部の優秀な学生に対し、早期に大学院教育に接する機会を提供し高度な専門教育に触れさせることで、大学院進学への意欲向上を図るとともに、高度な専門知識・技術を身につけさせることを目的として、本学大学院理工学研究科(以下「研究科」という。)博士前期課程の授業科目を履修すること(以下「早期履修」という。)に関し必要な事項を定める。

(実施専攻及び授業科目)

第2条 早期履修を実施する専攻及び授業科目は、研究科長が別に定める。

(履修資格)

第3条 早期履修をすることができる者は、次の各号に掲げるすべての要件を満たす者とする。

- (1) 本学理学部又は工学部に在籍する者
- (2) 研究科への進学を志望する者
- (3) 履修時に卒業研究に着手している者
- (4) 各専攻が別に定める受入基準を満たす者

(受入人数)

第4条 研究科は、早期履修の受入人数を大学院教育に支障のない範囲で設定するものとする。

(申請手続)

第5条 早期履修を希望する者は、指定の期日までに学部長が別に定める方法により、指導教員又は卒業研究担当予定教員の承認を得た上で学部長に申請するものとする。

2 申請できる専攻は、一の専攻に限る。

(学部長の推薦)

第6条 早期履修を希望する者が所属する学部の長は、早期履修が教育上有益と認めるときは、大学院授業科目早期履修申請書に履修しようとする年度の前年度までの成績を記載した書類を添えて、理工学研究科長(以下「研究科長」という。)に推薦するものとする。

(履修の許可)

第7条 研究科長は、前条の推薦に基づき審査の上、早期履修を許可する。

2 研究科長は、早期履修を許可したときは、研究科長が別に定める方法により、所属学部の長を通じて本人に通知するものとする。

(履修単位の上限)

第8条 早期履修することができる単位数は、6単位までとする。

(授業科目の成績評価及び単位の授与)

第9条 授業科目の成績評価及び単位の授与については、茨城大学大学院学則第16条の2及び第16条の3の規定を適用する。

(修得した単位の取扱い)

第10条 早期履修により修得した単位は、研究科博士前期課程に入学した場合に限り、本人からの申し出により茨城大学大学院理工学研究科規程第14条に規定する入学前既修得単位として、当該研究科の修了要件単位に含めることができる。

2 早期履修により修得した単位は、所属学部の卒業要件単位に含めることはできない。

(授業料)

第11条 早期履修者が履修する研究科博士前期課程の授業科目に係る授業料は、徴収しない。